

分科会I / 地域ブランド開発セミナー

講師：(有)インフォナビ 代表 上野佳恵

事例発表1 高知県 馬路村  
ゆずの市場開拓から地域づくりへ  
～ゆずを売り村を売る  
山村マーケティングの手法～

事例発表2 静岡県 富士宮市  
やきそばによる「まちおこし」で、  
全国ブランドに成長した  
富士宮やきそば

分科会II / 海洋資源を活用した  
高付加価値商品開発セミナー

講師：(株)水士舎 代表取締役 乾政秀

事例発表 長崎県 松浦市  
『旬あじ・旬さば』ブランドの展開

分科会III / ソフト資源を活用した  
まちづくりセミナー

講師：(株)ソーリズム・マーケティング研究所  
主席研究員 松井一郎

事例発表 秋田県 峰浜村  
かやぶき民家集落「手道坂」

なぜ、自信を持って送り出した商品やサービスが評価されないのでしょうか？  
地域資源活用の第一歩は、商品やサービスの「他とはここが違う」という違いを客観的に認識し、自分たちの地域や産品を冷静な目で分析することです。小さな違いでも、それを強調してアピール力を高めることで差別化が可能になります。そして、あえて違いを強調しなくても、「A町の」として認知されれば、まさに地域ブランドの誕生です。  
違いのアピールに必要なのは、対象となる顧客やPR方法を考えるマーケティングの発想です。地域産品だからといって、生産者の立場だけで考えている顧客を失います。顧客の姿を見定め、効率的に訴え、継続的な商品・サービスの供給体制を整える必要があります。

この検討会では、それぞれの地域が持つ資源の付加価値を高め、地域ブランドへと育て上げてゆくノウハウを学びました。



## 「違い」を見つめ直すことで 地域ブランドの創造を

### 地域資源活用検討会

コーディネーター  
(有)インフォナビ 代表

上野佳恵

# 地域価値創造力

地域独自の価値を創造する力に重点を置いたプログラム

## 「エネルギープラザ2004 宮城・女川町」を開催

今年で十九回目を迎える「エネルギープラザ2004宮城・女川町」を去る十月二十七日(水)から二十九日(金)ま



で宮城県女川町にて開催いたしました。今回のエネルギープラザには全国から五百六十名に上る電源立地地域の関係者にお集まりいただき、「地域価値創造力」を全体テーマとして、地域住民の生きがいや地域アイデンティティといった「地域独自の価値を創造する力」に重点を置いたプログラムを展開しました。

初日の開会式では、資源エネルギー庁の小平信因長官よりごあいさつ(細野哲弘次長が代読)をいただき、続いて株式会社文化事業部代表取締役・株式会社樹一市村酒造場取締役のセーラ・マリ・カミングス氏が、「地域価値を見いだす発想と視点」をテーマに講演を行いました。

講演では、地域価値創造力の原点を「地域固有の資源や地場産業を新しい視点で見直し、柔軟な発想で地域独自の価値を見いだす

ことにある」とごらえ、地域の文化や産業特性をふまえた地域ビジョンを創造することの重要性が説かれました。

## 女川町の観光振興をテーマに ケースメソッドを開催

二日目は、三カ所の会場に分かれて地域振興事業検討会を開催しました。各検討会では、コーディネーター・講師による基調講演やパネルディスカッションの後、少人数によるセミナーやゼミ形式の分科会を多数実施。各地域における成功事例の発表や質疑応答を通じ、活発な意見交換が行われました(詳細は次ページ以降参照)。

また、同日から翌三日目の午前中にかけて、地元・女川町を取り上げた、観光振興ケースメソッドも開催しました。ケースメソッドとは、参加者と講師との双方向的な議論を重ねながら問題解決を図る、実践直結型プログラムです。手法の特徴は、講義を行わない、教科書に沿わない、複数の答えがあり得る、の三点で、

女川町をケースとする観光振興ケースメソッド		
10月28日(水) 地域資源活用検討会 約100名 基調講演 パネル ディスカッション	10月29日(木) 地域振興事業活用検討会 約100名 基調講演 パネル ディスカッション	10月30日(金) 地域産業振興検討会 約300名 基調講演 パネル ディスカッション
地域資源を活用した高付加価値商品開発セミナー	補助金活用による観光振興セミナー	観光振興の推進
ソフト資源を活用したまちづくりセミナー	新しい手法の活用セミナー	観光振興の推進
海洋資源を活用した高付加価値商品開発セミナー	補助金活用による観光振興セミナー	観光振興の推進

10月28日(水)  
「女川町をケースとする  
観光振興ケースメソッド」成果発表



URL <http://www.dengen.or.jp>

アンケートにご協力ください  
アンケートが裏面にございます

「地域のひろば」編集室では、紙面づくりに活かすため  
読者の皆様のお声をお待ちしております。

アンケート用紙の裏にははさみなどで切り取り、アンケートに  
記入の上二つに折り、のりしろ部分にのりをしっかりとつけはり合わせ、ポ  
ストにそのまま封筒に入れてください。  
(フックスが送られる場合は、コピーをとりお送りください)

FAX 03-5562-9802  
e-mail kouhou@dlv.dengen.or.jp



信濃川水力発電所

<切り離してください>

107-8740

料金を取人払  
アーケードビル  
内局承認  
402

差出有効期間  
平成18年8月  
28日まで  
お手紙は必ず  
おしりください

東京都港区赤坂1-12-32  
アーケードビル11階

財団法人  
電源地域振興センター  
「地域のひろば No.188」編集室行



1078740

地域の事業や特産品開発などまちづくりに関する  
情報をお寄せください。

-----  
-----  
-----  
-----  
-----

分科会I / 観光商品開発セミナー

講師：(株)東北地域環境研究所 代表 志賀秀一

事例発表1 秋田県 横手市・田沢湖町  
第三セクター経営再生と地域エネルギー

事例発表2 新潟県 村上市  
村上町屋の地域活性化の取り組み

分科会II / 少子高齢化時代における地域活性化セミナー

講師：経営デザイン研究所 代表 川村志厚

事例発表 岩手県 葛巻町  
定年なし生涯現役の『森のそば屋』と『みち草の驛』

分科会III / 漁業と観光の一体化による地域振興セミナー

講師：クラブアグループ 代表 松田猛司

事例発表 徳島県 牟岐町  
民間事業者と漁協の協働による地域づくり事業

女川町をケースとする観光振興ケースメソッド

講師：(株)東急総合研究所 上席主任研究員 吉野有助



強く豊かで、魅力ある地域を作り出すには、市町村の枠組みを超え、民間企業や地域住民も含めた地域経済全体を考へることが大切です。そして、単に経済だけを伸ばすのではなく、地域全体の循環を考へて、システムとしての持続可能性を探ることが重要なことです。

地域レベル、全国レベルへと広げてゆく発想が必要です。例えば、市町村合併をチャンスととらえ、コミュニティビジネスや医療福祉・介護など、地域ニーズをきめ細かくくみ上げることで、可能性が広がります。

## 地域産業振興検討会

### 地方分権時代の魅力ある地域作りに向けて

地域産業振興検討会

代表 志賀秀一

## 地域振興制度活用検討会

### 行政は、地域の活動を支える支援制度のアドバイザー

地域振興制度活用検討会

代表 岸田拓士

三位一体改革が進み、補助金の是非が問われています。地域の豊かさは地域が自ら選択・決定し、結果に責任を負う」という、地方分権時代の地域経営には、従来とは違う新しい補助金の活用方法があるはずです。

地域振興制度の原点は、住民の活動支援です。補助金などの経済支援だけでなく、法的手続や事務手続での支援が有効な場合もあります。構造改革における特区制度も、新しい支援制度の一つです。



分科会I / 補助金等資金の有効活用セミナー

講師：(株)日本総合研究所 上席主任研究員 岸田拓士

事例発表1 秋田県 藤里町  
公と民の強さを備えた第三セクターづくりで地域貢献をめざす

事例発表2 福岡県 福岡市  
高齢者満足度を追求し、商店街再生と地域活性化を推進

分科会II / 新しい手法の人材活用セミナー

講師：(株)Y・プロス 代表取締役会長 安田孝雄

事例発表 鳥根県 浜田市  
新たな人材活用による漁村の再生

分科会III / 知的財産活用セミナー

講師：(財)北海道科学技術総合振興センター 研究開発部 部長 山中芳朗

事例発表 青森県 稲垣村  
稲わらルネッサンス  
～稲わらの現代的再生で地域を活性化～

## 「電気のあるさとじまん市 札幌」開催のお知らせ

平成十七年二月三日(木)～二月七日(月)の五日間、北海道札幌市の丸井今井札幌本店大通館 九階催事場で、(財)電源地域振興センターが主催、経済産業省、北海道経済産業局から後援をいただき、電気のあるさとじまん市札幌を開催します。

この物産展は、電源地域市町村のたゆまぬ努力と創意工夫によって生み出された特産品の販路拡大や交流活動を目的に毎年一度、各地の主要都市を選定して開催しているもので、今回が十二回目になります。北海道から沖縄までのさまざまな電源地域市町村が出展を予定しています。皆様のお越しをお待ちしております。



前回の会場の様子

URL <http://www.dengen.or.jp>

「地域のひろば」に関するご意見・ご要望をお寄せください。

お名前 \_\_\_\_\_

お住所 \_\_\_\_\_

ご職業 \_\_\_\_\_ 電話番号 \_\_\_\_\_

どちらでのご覧になりましたか? \_\_\_\_\_ 年齢 \_\_\_\_\_

※本会事務局の事務局に代わって「地域のひろば」の運営を委託しております。この取組の費用は一部負担いたします。